

令和3年竹田市教育委員会第11回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和3年11月5日（金）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員
教育長 志賀 哲哉
1 番委員 賀籠六尚樹
2 番委員 甲高 幸一
3 番委員（教育長職務代理者） 佐藤 恵
4 番委員 吉野 聖子
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名
教育総務課長 後藤 惟稔
学校教育課長 渡邊 早苗
生涯学習課長 工藤 直樹
まちづくり文化財課長 古田 卓
竹田中央学校給食共同調理場長 後藤 一郎
歴史文化館長 佐藤 晃洋
事務局員 教育総務課参事 大塚 聡子
- 6 議事日程
(1) 会議録の承認 第10回定例会会議録
(2) 教育長報告
(3) 審議事項
議題第36号 令和3年度竹田市教育費予算（12月補正）要求書について
議題第37号 竹田市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例の制定を市長に申し出ることについて
議題第38号 竹田市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定を市長に申し出ることについて
(4) 報告事項
(5) 審査事項
(6) 協議事項
(7) 連絡事項
(1) 11月幼・小・中行事予定表
(2) 11月教育委員会関係日程（予定）
(3) 今後の主な予定
(8) その他 各課から
(9) 教育委員会からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後3時]

- 後藤教育総務課長 それでは、委員の出席状況の報告をさせていただきます。教育長、委員4名、欠席0名、傍聴者0名。地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条に基づき本委員会が成立していることを報告します。
- 志賀教育長 皆さんこんにちは。学校訪問大変ありがとうございました。授業参観や、学校環境の視察、そして校長・教頭との意見交換を通して、市内の小中学校、幼稚園の頑張っているところや改善が必要なところが明らかになったと思います。今後もお力添え・ご指導をお願いします。本日、大分県中学校駅伝競走大会が開催されました。竹田市女子代表の竹田南部中学校は、入賞まであと一步の7位、それから男子代表の緑ヶ丘中学校は、後半追い上げて13位という結果でありました。
- それでは、ただいまから第11回定例会を開会します。第10回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑・修正はありますか。
- それでは、会議録を承認願いますか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 では、会議録に署名をお願いします。
- 志賀教育長 教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 後藤教育総務課長 はい。教育長報告です。10月5日、竹田市教育委員会第10回定例会。6日、大分県市町村教育長協議会。7日、美術祭審査会、教頭会議、直入中の今後の在り方について。8日、教育長・教育委員学校訪問、文化財保存活用地域計画策定協議会。9日、岡城清掃の日。12日、第70回竹田市日本語弁論大会。14日、教育長・教育委員学校訪問。15日、瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール17日まで。16日、第1回菅生小学校統合検討委員会。18日、教育長・教育員学校訪問。19日、第9回校長・所長会議。20日、決算審査特別委員会、都野中今後の在り方について未就学児の保護者対象、21日、竹田市中学校ロードレース大会、久住高原農業高等学校 学校運営協議会。22日、地域学校協働本部運営委員会、城原小今後の在り方について未就学児保護者対象、25日、教育長・教育委員学校訪問。26日、第3回行革推進本部会議。27日、決算審査特別委員会・社会文教常任委員会、久住中今後の在り方について久住小・白丹小・久住地区未就学児保護者、白丹地区未就学児保護者対象、28日、教育長・教育委員学校訪問。29日、決算審査特別委員会、第2回大分県市町村教育長会議、これは欠席でした。定例課長会議、直入中今後の在り方について直入地区未就学児対象、11月3日、第73回田能村竹田先生をしのぶ美術祭表彰式、「佐藤義美賞」竹田童謡作詞表彰式、11月5日、教育委員会第11回定例会、以上です。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等ありませんか。甲高委員。
- 甲高委員 はい。10月16日に第1回小学校統合検討委員会が開催されたということで、検討委員会は初めての開催ですので、中身について説明をお願いします。
- 志賀教育長 はい。教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。10月16日に菅生小学校の統合の検討委員会第1回が行われました。分館で行われたわけですが、その内容といたしましては、検討委員会を設置をするというところで、その会則の承認、そして委員のそれぞれの承認、そして役員承認を経たところでございます。会長につきましては菅生地区自治会長会長。副会長におきましては、菅生地区自治会長副会長2名、菅生小学校のPTA会長、事務局は、菅生地区自治会長の自治会の事務局、菅生小学校の教頭と南部小学校の教頭という形でしたところでございます。次にこれまで話し合ってきた保護者との話し合いの経過を報告するとともに、検討委員会の中で協議事項と、いうところに入っていました。そして協議事項については、菅生小学校の統合についてということで、案をお示したところでございます。統合先について、南部小学校の統合という案、そして統合の方法については、編入という案、統合年度については、令和5年の4月、もしくは令和6年の4月、通学方法については、スクールバス、スクールタクシー、路線バス、そのハイブリッド、いわゆる組み合わせのことについて案を、投げかけたところでございます。その中で決まったことというのはございませぬけれども、一旦保護者の方に、もう一度投げかけてそこで意見と協議をして、その結果をまた第2回の検討委員会で、決めていきたいという内容になりましたので、来週の9日に保護者を含めた、また詳しい内容と、通学方法、統合年度というところは、そこで方向性を決めてまた第2回の検討委員会に持っていきたいということでございます。以上であります。

志賀教育長

よろしいですか。他にありませんか。佐藤委員。

佐藤委員

検討委員会の設置は菅生小学校が今回初めてだと思いますが、他に予定されている学校の検討委員会を設置する時期というか、基準はどういう状況になったときに設置されていくのでしょうか。

志賀教育長

はい。教育総務課長。

後藤教育総務課長

6校、現在、今後の在り方についての話をしておりますけれども、菅生小学校が検討委員会に入ったというところは、保護者同士の中で、その方向性はある程度見えてきたというところがあって、そして地域に入っていました。地域のところで、こういう話が保護者の中でもありますので、検討委員会を設置することはどうでしょうかという部分で検討委員会へ移行していったということでございます。ですから、他の5校については、今、未就学のところまで説明会が行き届いたというところでございますので、その保護者の中での方向性というのはまだ決まっておられませんので、地域にも入ることはまだできておりません。ですから、そこまで菅生小学校のように地域まで入って行って、そして検討委員会の設置の承認を得られれば、そこにいけるのかなと思っておりますので、ただもう少し時間がかかるのかなと思っておりますし、各学校での、進み具合というのは変わってくるのかなと思っております。

志賀教育長

はい。賀籠六委員。

賀籠六委員

はい。11月1日の直入幼稚園今後のあり方についてというのがあります。前回

の定例会のときに、今後の募集について次回提案ができるかどうかというふうな話があったと思います。そのあたりについて何かあれば教えてください。

志賀教育長

教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。直入幼稚園についての11月1日の話し合いは、第4回目でありました。在園児のみの保護者対象が第1回で、そのあとは、5歳児以下のところの保護者を含めた話し合いをしてきました。その中で、6月8日に皆様方にお示しをした、令和4年度をもって閉園というところの部分での話し合いをずっと行ってきました。しかしながら、今年度での閉園は、余りにも急ではないかというご意見等が、多数を占めて第4回までなったというところでございます。11月1日は6時半から話を進めて、9時を過ぎての話し合いでありました。市長含めての話し合いでありましたけれども、11月1日のところで、方向性を決めて、今日の中で、定例会の中で、その説明をとということをおもってございましたけれども、11月1日においても、すべてが完全に決まったということではございません。ですから、今日の議題の中にも上げることはできませんけれども、また11月の中旬に話し合いを持っていきたいなと思っています。ただ、今言えるのは今年度をもって閉園というところは、なくなるのかなという感じはしておりますけれども、私どもとしては、教育の向上そして集団による幼児教育というところの基本は変わっていませんので、そこところはちゃんと説明を今までもしてきましたし、これからもそこは説明をしっかりと、基本の路線というのは、持っていきたいと思っています。ただ、今年度をもって閉園というのは、少し変わってくるのかなと思っています。募集を12月1日から行いますので、それまでには当然決めていかなければいけませんので、今皆様方に議題として上げることはできませんけれども、募集をかけていくということになるのかなとは、今感じてはおります。ただ、閉園というところの基本路線は追っていきたい。それはなぜかといったら、教育の質の向上そしてまた、子供たちの集団の幼児教育の確保というところはしっかりと持っていきたいので、基本は持って、また説明会を開いていきたいと思っています。以上です。

志賀教育長

よろしいでしょうか。その他ありませんか。ないようですので、次に移ります。本日の審議事項は3件です。議題第36号令和3年度竹田市教育費予算12月補正要求書についてです。初めに各課の説明をお願いしまして、全部の説明が終わってから質疑を受けたいと思います。最初に、教育総務課長。

後藤教育総務課長

はい。それでは、議題の第36号令和3年度竹田市教育費予算12月補正の要求書についてでございます。歳出のみとなっておりますが、まず小学校の管理諸費で、直入小の給食発着、その改修工事というところで66万2000円、これは、来年度、直入給食調理場は中央に統合するということで、配送車が変わってきますので、中央との調整が必要となってきます。その寄せる所の高さが変わってきますので、そのための改修工事が必要だということで66万2000円の要求しています。そして旅費の部分、これは会計年度任用職員の費用弁償、つまり、これは23万2000円ですが、通勤手当の部分の不足分ということでございます。次に中学校管理諸費、これは竹田中学校の樹木の剪定ということで、支障木を切るというところで必要ところが48万7000円と、直入中の給食の発着場の改修工事、これは先ほどと同じ小学校と同じ内容でございます。

スクールバスの運行費の委託料ということで、こちらは昨年度の当初予算では昨年度の実績をもとに行いましたけれども、昨年度の実績というのがコロナの関係で実は走行数が少なかったというところでもありますので、その部分で行った場合、不足分が生じるということでその不足分の136万3000円を要求するものでございます。中学校の管理諸費、これは学校支援センターの分でございます。コピーの使用料が足りないというところでもありますので、組み替えをいたしまして、修繕費を12万円減いたしまして、コピー機の使用料を12万円、その分を増額するというところでございます。以上であります。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。2ページをご覧になってください。学校教育課です。歳出、教育相談推進事業費また中学校教育振興諸費ということで、それぞれ11万7000円、それから4万2000円計上させていただいております。どちらも、会計年度任用職員サフランのスタッフやスクールソーシャルワーカー、学習指導員の4月1日採用確定に伴う増ということで、通勤手当であったり共済費等が見込みよりも増ということで、要求させていただいております。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。3ページの生涯学習課の12月補正の内容について説明します。歳出の事業名称356久住公民館と事業名称401久住運動公園の農業集落排水使用料の5万円と5万2千円の増額補正と事業名称357直入公民館で10月14日に漏水を発見し、同24日に止水栓及びバルブ取替修繕工事を終了致しました、修繕料10万円の増額補正です。合計20万2千円の補正予算要求です。農業集落排水使用料は、水道料と連動しているため、多量の漏水があると金額が上がります。両施設とも漏水が発生しており、修繕を行っておりますが、現在の予算ではすでに足りず、今後3月までの見込み額も含めての要求となっております。この3件とも、現在の予算額が不足しているため、同じ支出科目の光熱水費から支出し、12月補正で執行できるようになりましたら、使用料、修繕料に科目更生を行って正当な費目から支出するものです。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。4ページの歳出でございます。事業名称の欄の番号375番、1437番、380番、925番、この4つは、いずれも会計年度任用職員に関係します共済費や通勤手当等の修正ということで、補正を行っております。それから、377番おたまや公園維持管理費、これにつきましては、イノシシ侵入の防止ネット設置でございます。補助事業で行った中川家墓所の整備により、古くなりました竹垣の改修工事はすべて終わっておりまして、これで大きなイノシシは入って来られないような修復ができていますが、いわゆるウリ坊はその下をくぐる状況があるということです。観光客が危険というところもありますので、もうこの機会にすべてネットを張って、処置をしようということであります。その下段の補助事業のおたまや公園中川家墓所につきましては、県の打ち合わせに旅費が発生し、また消耗品についても増額が必要ですので、国と相談して、改修工事費の方から組み替えを行っております。以上です。

志賀教育長	佐藤歴史文化課長。
佐藤歴史文化館長	はい。5 ページの歳出欄をご覧ください。アーカイブス・講座事業です。歴史文化館では、収蔵している古文書等を撮影しデジタル化する作業を計画的に実施しております。このデジタルデータを保存しているのがテラステーションです。テラステーションにはメインとバックアップの2機を併設しておりますが、そのメイン機が壊れてしまい、新たに購入しなければならなくなりました。そのため、印刷製本費から備品購入費に5万円を組み換えさせていただきたいと考えております。以上です。
志賀教育長	後藤学校給食共同調理場長。
後藤給食調理場長	最初に歳入ですが、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化に伴い、給食費、中央調理場管内2園(3,800円/月)、直入調理場管内1園(3,700円/月)の内、副食費分(食材費)の減額措置に伴うものです。年収360万円未満の世帯が対象となるものです。上の方から、直入幼稚園の副食費は、月額3,300円で、前期後期併せ延べ8人分、158千円を減額です。同様に、中央では月額3,400円で、竹田幼稚園・南部幼稚園合わせて前期後期で延べ30人、598千円の減額となります。3園併せまして、合計756千円減額となります。次に歳出ですが、久住調理場の消耗品では、洗剤等の厨房衛生消耗品の支出が若干多くなり予算不足の為、150千円の補正、修繕料は、配送車の冬用タイヤを執行した場合、予算が少なく年度末まで期間の突発的な修繕も想定される為215千円補正、コピー使用料は、学校で使用する資料等で印刷増によるもので39千円補正、使用料については、既存の冷凍庫の故障による、新たにリース物件となった半年分(10-3月)の使用料180千円補正をするものです。直入調理場については、グリーストラップ装置の清掃委託として、調理場統合に伴い年3回実施分に、1月から3月までの分で追加をしたい為73千円補正。また中央については、社会保険料の変更による会計年度任用職員共済費の予算不足の為15千円補正、消耗品費として主に直入調理場統合に伴い食器類が調理場全て違う為、今回ご飯用他やスプーン等を購入で1,171千円補正、燃料費は、ボイラー用灯油等単価が当初予算時の単価より上がったことによる310千円増額補正、また修繕費では、厨房機器の夏季点検で修繕箇所が見つかり、又ボイラー等の突発的な修繕も想定されることから476千円の補正、備品購入については、消耗品同様直入調理場統合に伴い、新たに汁缶他の二重食缶、食器カゴ、コンテナを要求したい為2,236千円の補正という内容となります。よろしくお願い致します。
志賀教育長	質疑等ありませんか。まず、教育総務課について。学校教育課について。生涯学習課について。まちづくり文化財課について。歴史文化館について。給食調理場について。ないようでしたら、議案第36号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に、議題第37号竹田市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例の制定を市長に申し出ることについて、説明をお願いします。学校

給食調理場長。

後藤給食調理場長

内容につきましては、皆様ご存じの通り、現行竹田市には、竹田中央学校給食共同調理場、久住学校給食共同調理場、直入学校給食共同調理場と3つの調理場がございますが、改正後は、竹田中央学校給食共同調理場、久住学校給食共同調理場の2つの施設で竹田市全体の学校給食を賄うものと考えております。なお、7月下旬から10月中旬にかけて直入中学校と直入小学校の学校及びPTA役員には、調理場統合及び給食費統一の説明をし、直入小PTA役員の方については、更に実際に、直入調理場と同じタイプの食缶を使用している久住と、二重食缶を使用している中央で、配缶時と喫食時(12:20頃)温度の計測をし、二重食缶の方が、温度の下がり幅が小さかったので保温性が高いと説明をしたところです。尚、条例につきましては令和4年4月1日から施行と考えております。以上、よろしくお願い致します。

志賀教育長

質疑等ありませんか。ないようですから、議案第37号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に、議題第38号竹田市学校給食費徴収条例の一部を改正する条例の制定を市長に申し出ることについて、説明をお願いします。学校給食調理課長。

後藤給食調理場長

議題第38号ということで、調理場の統合等も関係ございますが、給食費徴収条例の一部を改正するものでございます。資料5ページ、6ページでお願いします。内容につきましては、平成17年、合併以来、竹田市全体で給食費の統一がなされておられません。3調理場それぞれ給食費が違っておりましたので、今回統一という形でお願いしたいという内容でございます。資料の6ページの今回提案する内容につきましては、中央調理場管内、小学校、中学校、幼稚園、それから竹田支援については、給食費の改正についてはございません。今回改正がある部分につきましては、アンダーラインを引いてある部分でございます。久住、直入両調理場管内の小学校、合わせて4校におきましては、現行年額4万5600円、月額3800円いただいている給食費を、改正後に、年額4万6800円、月額3900円に改正したいという内容で考えております。同様に、久住、直入両調理場管内の中学校3校におきましては、現行でもそれぞればらつきがございますが、改正後におきましては、年額5万4000円、月額4500円ということで、学校及びPTA役員等々に説明しているところでございます。また、直入幼稚園につきましては、説明がまだですので、対象者の方に、こういう内容等も含めてご説明をさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。尚、条例につきましては令和4年4月1日から施行と考えております。以上、よろしくお願い致します。

志賀教育長

はい。質疑等ありませんか。ないようでしたら、議題第38号承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

はい。ありがとうございます。では次に移ります。協議事項です。10月に実施しました学校訪問の意見交換記録についてお配りをしています。お送りしてからあまり日にちが経っておりませんので、十分ご覧いただく時間は足りていないかもしれませんが、これにつきましてご意見を伺いたと思います。どなたからでも結構ですので、何か気になることがありましたらお出してください。
甲高委員。

甲高委員

はい。今回私初めて学校訪問させていただきました。今までなぜ学校授業参観に子供が学校に通っている間行かなかつたんだろうと。なかなか行く暇もなかつたんですが、と思いながら、楽しみながら児童生徒の様子を見させていただきました。学校訪問に合わせ学校側では準備をしていただいたことをまず感謝を申し上げたいと思います。その中でタブレット型端末のことについて思ったことがあります。例えば、個々の学校でタブレット型端末担当の先生をつけて、されていたのを見かけました。中には非常にいいことをやられている、例えば、ロック機能だったりとか、そういう機能をされている学校もありますが、そういうことを、お忙しい中ですが、コロナの影響もあるかと思いますが、他の学校にも伝えていっていただけると、すごく先生方も授業もやりやすくなるのかなと思ったりもしました。授業風景を見させていただいて本当にそれぞれの学校は特色あるやり方で児童生徒に合わせて利用されていて、大変いいなというふうに感じました。あと一つ、地域連携について私よく質問していましたが、できれば、例えば私も観光に携わっていますので、その中で竹田の観光の名所を使った授業などを取り入れていただくとか、子供たちが故郷を良いものだと、ぜひ帰りたいとか思うような、そんな内容はちょっと無理かもしれませんが、故郷のことを思い出すような、ずっと語り継いでいけるような授業内容で、地域の特色のあるものを取り入れながらの授業をしていただけるとありがたいなというふうに感じました。ありがとうございます。以上です。

志賀教育長

今の意見に対して、学校教育課長何かありますか。

渡邊学校教育課長

大変ありがとうございます。今回の学校訪問で皆さんにいただいたご意見については、すべての学校にお伝えしようと思っております。大変ありがとうございます。そして地域連携の部分、故郷はいいものだ子どもたちが実感できるような、そして自尊感情の向上につながるようなそういう活動を、郷土学と銘打ってどの学校も総合的な学習の時間等を使って実施中ですので、またそこも進化させていきたいと思っています。ありがとうございます。

志賀教育長

ICTにつきましては、進んでいる学校と、まだまだの学校がありますので、それぞれ交流して、さらに研修を深める必要があると思っております。そのほかないでしょうか。賀籠六委員。

賀籠六委員

今回、各学校でタブレット、ICTを注目して回りました。今教育長が言われた通り、うまく活用できている学校と、なかなかまだ、どういう方向で進めていこうかと悩んでいる学校もあるようで、できれば各学校差のないように、進んでいるところを見習い遅れのないようにして欲しいと思いました。中学校の生徒が高校に上がって利用するのに、出身校によってうまく使っているところの

子はどんどん使える、なかなか学校が進んで使っていないところの子は、そのスタート時点が違わないように、ぜひ学校の方に指導もお願いしたいと思いました。また、竹田中学校で出た話で、WiFiの環境が調べの学習でクラス一斉に使うと固まるということがあって、なかなかうまく使えないという話もあって、その後久住中に子供がいるので聞いてみたり、他の中学校の人に聞いてみたら、そういう状況がよくあるみたいなので、そのあたりを一度調査して、子供たちが一斉に使ってもWiFiの環境が悪くならないような改善策をお願いしたいと思います。

志賀教育長

はい。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。ありがとうございます。確かにおっしゃっていただいたように、中学、高校に進学した時に、差があっては決していけないと思いますので、十分そこは、今月の校長会議でも徹底をしていきたいと思います。大変ありがとうございます。また、WiFiの環境のところでございますが、使い始めるときは確かに止まるというようなことがございましたが、今ではスムーズに、かなり繋がっていると聞いています。あまり使っていないと繋がりにくく、頻繁に使っているところは、繋がりがやすいというようなことを、うちの課の中では話したところですが、再度、ご意見いただきましたので、確認をしてお伝えしたいと思います。ありがとうございます。

志賀教育長

その他。はい、佐藤委員。

佐藤委員

2年ほど前の小学校が授業にならないっていう状況を見ると、去年ぐらいから今年もそうですが、どの学校もすごく落ち着いて授業を受けているという印象を受けました。生活面が落ち着いて、子供たちが落ち着いて、学びに向かえる状態になってきていると思うので、基礎学力の定着ということをどの学校でも問題に挙げられていたので、ぜひそういうふうに繋がってほしいと感じました。また、小学校中学校だけではなく幼稚園でも先生が不足しているということを、どの学校どの幼稚園でも今年に限っては皆さんおっしゃられていました。産休も大事な休みで、病休で休まれている先生方もいらしたので、十分休息を取っていただきたいし、でもその代わりに先生方を何か方法を考えながら、先生たちにあまり無理のないようにできると良いのかなと感じました。

志賀教育長

ありがとうございます。ご意見としてでよろしいでしょうか。吉野委員。

吉野委員

小学校で特に印象に残ったことですが、子供たちの学力の中でもその基礎基本の定着というところでは、単純な問題の繰り返しということが大事なんだということを感じました。中学校の先生でも、数学に入る前の算数でつまづいてるとか、小学校の内容を振り返って復習してわかってくると、また中学生でも学ぶ喜びを再認識するということも聞いたので、基礎が大事ななというところを実感したんですけども、学校で学ぶことが多くて時間が取れないという、復習の時間が取れなくて忙しいという話も聞いたし、家庭に協力を頼みたいところなんじゃないかというふうに感じました。音読を聞くとか、丸付けを一部保護者にしてもらおうとかいろんな方法があったと思いますが、もっと広めてもいいというか、どこも当たり前にしていいんじゃないか、遠慮せず家庭に戻して

もいいことなんじゃないかなというふうに思いました。やり方がわからないおうちの方もいると思うので、TOP 運動みたいにわかりやすく、目安というかやり方を紙に書いて、どこかの小学校に貼ってあったかと思うんですけども、何年生は何分とか、こういうやり方がいいとかいうのを書いて、お手本のように、提示していただけたら取り組みやすいのかなというふうに感じました。以上です。

志賀教育長

ご感想でよろしいでしょうか。その他、ございませんでしょうか。ではこの意見交換記録の活用方法ですが、学校教育課長説明をお願いします。

渡邊学校教育課長

5日間本当にありがとうございました。この冊子につきましては、教育委員の皆様方にお配りしているものです。教育委員の皆様にご覧いただいた意見をまとめ、学校名を伏せた抜粋したものを、各校長に配布して共有をしております。今後の教育活動、学校運営に生かしていきたいというふうに考えております。本当にありがとうございました。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

志賀教育長

公開等でなく、学校に戻して、今後学校運営の参考にするということでの資料です。よろしいでしょうか。それでは、次に移ります。連絡事項について、教育総務課長説明をお願いします。

後藤教育総務課長

はい。連絡事項の2ページです。まずは(1)の11月幼・小・中行事予定表です。11月1日、瀧廉太郎先生を偲ぶ音楽祭。2日、竹田小4年・城原小4年で社会見学。白丹小・久住小・都野小・直入小で修学旅行。4日、竹田小・城原小で就学時健康診断、豊岡小で避難訓練。5日、久住小・直入小で就学時健康診断、直入小で自然散策。6日、豊岡小で親子人権講演会。9日、豊岡小・南部小・都野小で就学時健康診断。10日、白丹小で避難訓練。11日、OPAM 見学を荻小が、幼稚園3園なかよし幼稚園が行われます。12日、白丹小で就学時健康診断、大分県中学校総合文化祭竹田大会が開かれます。14日、南部小・祖峰小・菅生小・荻小で修学旅行。15日、直入幼稚園避難訓練。16日、都野小5年で和食体験。18日、祖峰小で就学時健康診断。19日、竹田小・直入小で避難訓練、豊岡小TAO鑑賞会、久住小・都野小4年で社会見学。20日、都野中で文化祭。22日、竹田小5年社会見学。26日、竹田小、能楽の巡回公演、都野小・南部小で避難訓練。30日、校内持久大会、豊岡小・都野小で行われ、竹田幼稚園では避難訓練が行われます。次に11月教育委員会関係日程(予定)です。3ページです。11月1日、瀧廉太郎先生を偲ぶ音楽祭、直入幼稚園説明会。3日、第73回田能村竹田先生をしのぶ美術祭表彰式、令和3年度竹田市功労者表彰式、「佐藤義美賞」竹田童謡作詞コンクール表彰式。4日、大分県いじめ問題子どもサミット。5日、荻町子ども神楽クラブ受賞報告、教育委員会第11回定例会。9日、菅生小学校今後の在り方について(保護者全員協議会)。11日、第16回市長杯争奪ゲートボール大会、豊岡小郷土学研究発表会、豊岡小保護者学習会。12日、第14回大分県中学校総合文化祭竹田大会。15日、第2回管内教育長会議。16日、白丹小郷土学研究発表会。18日、第10回校長・所長会議。26日、定例会長会議。30日、竹田市教育支援委員会。以上です。最初のページです。(3)今後の主な予定です。①教育委員会第12回定例会、12月6日(月)場所は市役所本庁2階庁議室、②教育委員会第1回定例会1月11日(火)場所は本庁2階庁議室で行います。以上です。

志賀教育長	はい。質疑等ありませんか。佐藤委員。
佐藤委員	学校訪問のときにお話があったと思いますが、11月12日の中学校総合文化祭竹田大会の日程を教えてくださいと助かりますが。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	第14回大分県中学校総合文化祭竹田大会につきましては、11月12日金曜日の14時から、グランツたけたで開催されます。教育委員の4名の皆様の席も確保しておりますので、どうぞご覧になっていただければと思います。今年は竹田大会ということで、合唱や吹奏楽演奏、それから都野中の神楽など、竹田市からはそういう発表させていただいて、他市からも来ていただいて、文化的な取り組みの活動の発表をする会でございます。どうぞよろしくお願いたします。
志賀教育長	他にありませんか。吉野委員。
吉野委員	11月9日の菅生小今後の在り方についての保護者全体協議とはどういうものでしょうか。
志賀教育長	教育総務課長。
後藤教育総務課長	先ほど菅生小学校の検討委員会の第1回のお話をさせていただきました。統合年度や通学の方法については、保護者の方に1回おろしまして、そこで協議をして、また第2回目の検討委員会に戻すということでもありますので、その保護者の皆様方に、通学方法についての意見等を取りまとめたというふうに思っています。そして統合年度を5年にするのか、6年度にするのかというところが、保護者の意見を重視しながら行っていきたいというところの、説明会を9日にするというところでございます。
志賀教育長	よろしいでしょうか。その他ございませんか。連絡事項についてはよろしいでしょうか。それでは、各課からお願いしたいと思います。ここで、担当課は各種表彰についての報告もお願いします。まず、教育総務課長。
後藤教育総務課長	はい。功労者表彰の前に、いつも定例会のときには言っておりますけれども、学校の今後のあり方については、これからの進め方、先ほど未就学のところまで、ある程度説明をさせていただいたという報告をさせていただきました。ですので、これからの進め方というのを、また内部協議をして、そして臨んでいきたいというふうに思っています。なお直入幼稚園についても、6月の教育委員会定例会の中でも、案のお示しをしたその中にご理解いただいておりますけれども、集団での幼児教育を基本に、これからの出生数の推計、さらには危機管理、安全性というところを鑑みながら、閉園というところの理解を求めていきたいというふうに思っています。ただ、保護者の方からは、募集に幼稚園の魅力等のPRが不足しているのではないかとということのご指摘もありましたので、そこは改善をしながら、募集をしていきたいというふうに思っております。それでは令和3年度の地方教育行政の功労者表彰というところについて、教育

総務課の方から報告をさせていただきます。これにつきましては、吉野英勝氏、前教育長でございますが、平成 21 年 5 月から今年の 3 月まで長きにわたり、竹田市教育長として地方教育行政の発展のため尽力していただきました。そのことに対する、功労者表彰ということでございます。推薦をした中では竹田市の教育の TOP 運動等の確立、また全市を挙げて子供たちの生活基盤や学びの基盤を育成したということが評価をされての表彰ということでございます。以上であります。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。それでは、私の方からは、令和 3 年度大分県教育奨励賞の受賞についてということで、授賞式が 10 月 19 日に行われ、学校教育課からは、菊池正次先生が受賞されました。菊池先生は、平成 19 年から書写の外部講師として市内全小学校でご指導してくださり、14 年間で延べ千人以上を指導し、また元小学校長の経験を生かして児童を褒めて伸ばす指導を心がけ、児童たちも先生のご指導を大変楽しみにしています。また、登下校時の見守りを行うスクールガードも、竹田市立南部小学校において 14 年間務めていらっしゃる。以上です。

志賀教育長

はい。工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。2 番目です。直入放課後子ども教室ということで、平成 20 年から市立直入小学校の児童を対象に、水曜日の放課後や土曜日辺りに絵手紙、木工、英会話ということで、体験型の教室ということで学習指導を行っていただく学びの教室を、年間 40 日以上開設していただいております。児童への多種多様な学びの機会の提供や、放課後の居場所づくりに貢献するとともに、地域住民の生きがいの創出にも繋がっております。これにつきましては、10 月 21 日の日に直入小のネットワーク会議に、それをこちらの方で主催いたしまして、その時は欠席でございましたけど吉野委員もですね、本当に深く関わっていただいております、私も皆さん方が、子どもを中心にしてですね、本当にうまくネットワークが繋がって、おじゃましたときには、何か子供さんもですね、何かケースワーク会議というか、そんな形になった話がありまして、子供さんの個別のことをすべての関わる人が共有できるとということで、なかなか、すごいなということを思いましたので、本当に表彰に値する教室だというふうに思いました。

志賀教育長

はい。続けてどうぞ。

工藤生涯学習課長

続けてですね。11 月 3 日に行われました竹田市功労者表彰の受賞の関係でございます。生涯学習課から、尾崎薫さんと佐藤龍太さん。お二人については、永きにわたり、体育指導員並びにスポーツ推進員として、スポーツ・レクリエーションの普及に寄与ということで、これ同じ名前なんですけど、体育指導員が途中でスポーツ推進員に変わったもんですから、こういった書き方しておりますけど、そういったところの普及振興ということで、お 2 人にはお世話になったということでございます。

志賀教育長

はい。古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。続きまして、ペーパー2枚でございます。まず表彰関係ですけれども、10月22日に大分県文化財愛護功労者表彰式があり、表具師の中島さん、それから大船山の清掃に関わっていただいた久住高原農業高等学校が県の教育長表彰を受けております。このときの県の表彰は、全県で竹田からの2件のみでございました。これについては広報の方にもすでに記載をさせていただいています。続いて竹田市功労者表彰ですけれども、これは委員の方もご存知の通りですが、九大の土肥先生と、大分大学の牛尾先生、それから久住の福澤先生のお三方が文化財保護調査委員を退任されましたので、この機会に表彰をさせていただきます。

それから、今朝、大分県の教育功労者表彰ということで、荻町子供神楽クラブの皆さんが表彰を受けました。表彰式には、中学3年の山村桃子さんと、指導者の奥村さんの2人が出席、私も立ち会わせていただきました。今回の表彰で子供世代そして団体の表彰者はここだけで、あとは教員の校長先生方がほとんどでございました。以上、表彰につきましてはこの3件でございます。

次のページが、ARアプリ関係の資料です。岡城跡のARアプリと歴史文化館の展示、2つを担当しました株式会社フジヤが各賞に応募をし、ご覧の通りの受賞ということになりました。まず第40回ディスプレイ産業賞、この賞に岡城ARが奨励賞、それから歴史文化館の展示が入選ということでございます。あまり耳馴染みのない賞かもしれませんが、賞の構成としましては大賞が1つ、特別賞が1つ、優秀賞が5つ続いた後に奨励賞が18あり、その下が入選というような形になっております。岡城ARが奨励賞を受賞しました。ちなみにですね、大賞が横浜の等身大の動くガンダム。これには、20億も30億もかかっているという噂がございます。2位の特別賞は、豊島区のトキワ荘漫画ミュージアム、両方とも著名な話題の場所でございますので、そういうところの中で奨励賞であったということでもあります。そして、次に書いてありますSDA日本サインデザイン賞。これについても両方が入選をしております。こちらの方は、いわゆる案内版とかピクト案内の全国規模の賞です。大賞は、これも有名ですけど横須賀の平和中央公園の平和の時空、それが大賞で、次に金賞が5つあって、銀、銅、審査員賞、入選というような構成になっております。さらに、グッドデザイン賞についても応募し、一次は審査を通過したんですけれども、残念ながらそこ止まりだったということでございます。いずれにしても、このような賞をいただいたり、重要なこととして、子供さんが絡んだ表彰というのを受けているというのは、普及啓発などの事業を推進する側としても非常にありがたいことでもありますので、そういう部分には出来る部分の支援を引き続いて行っていきたいと思っております。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館からはお知らせをさせていただきます。お手元にチラシを配らせていただきましたが、10月23日(土)から、秋季特別展「仿竹田先生～田能村竹田への憧れ～」展を開催しています。田能村竹田以降の多くの南画家が彼に憧れ、彼に学ぼうとしました。竹田絵画の名品とともに、帆足杏雨から草刈樵谷まで竹田に学んだ「臨模作品」をはじめとして地域性豊かに発展した「豊後南画」をご覧ください。特に、国重要文化財に指定されている「稲川

舟遊図」が11月17日まで、同じく国重要文化財に指定されている「暗香疎影図」が11月19日からご覧いただけます。また、市報の最後のページに市民の皆様対象に、無料入場券をつけさせていただいております。岡城も無料で登城することができます。岡城とともに、市民をはじめ多くの皆様にご来場いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

志賀教育長

後藤給食調理場長。

後藤給食調理場長

はい。報告でございます。中央調理場の県の栄養士が、年度途中で代わっております。10月1日から井上幸子さんが、県の臨時学校栄養職員ということで勤務しております。また11月1日から市の会計年度任用職員ということで、栄養士の資格を持ち、佐藤公江さんが勤務をしているところでございます。以上です

志賀教育長

図書館について、後藤教育総務課長。

後藤教育総務課長

特にございません。

志賀教育長

意見、質問等ありませんか。では最後に、教育委員から意見、感想等があればお願いします。まず、賀籠六委員からお願いします。

賀籠六委員

はい。冒頭に大分県の駅伝大会の結果の発表がありましたが、男子代表の緑ヶ丘中学校は久しぶりの出場ということを知り、来年からまた他の学校と競い合いながら、子供たちが頑張っていってくれればなと思いました。以上です。

志賀教育長

はい。甲高委員。

甲高委員

はい。今、歴史文化館の佐藤館長から由学館の特別展のご案内がありましたが、実を言うと先ほど紹介がありました仲島さんと個人的つき合いがありまして、非常にいいものがあるから見に行かれた方がいいぞと言われております。皆さんに機会があればそれを紹介していきたいと思っております。行ってみたいと思っております。よろしくお願いいたします。

志賀教育長

はい。佐藤委員。

佐藤委員

はい。私も感想です。10月30日に緑ヶ丘中学校の感謝祭に行ってきました。個人やグループでそれぞれが表明する場があったり、学年ごとに劇をしたり、歌ったりということがありました。3年生の劇では、1人の女の子が座敷わらしにあって、いろんな心境が変わっていくという話がありましたが、終わってからの保護者の方の感想で、主役を演じた女の子にぜひ主演女優賞をあげたいって、いほどの本当に素晴らしい劇で、1年生2年生が劇を見て、また刺激をされて、意欲的に、何でも3年生に憧れて頑張っていけるような、そういうふうになって欲しいなという素晴らしい文化祭だったと思います。以上です。

志賀教育長

吉野委員、お願いします。

吉野委員

コロナ禍で昨年度は行事がかなり縮小されて、半分納得できないまま終わってしまったというか。それに比べると、今年行事も昨年度の経験を踏まえて、少しでも充実させるようにという工夫が見られて、そういうことを感じていた時に中学校の文化祭も見まして、頑張っているなという感じでいたところです。その後の学校訪問を振り返ってみると、皆さんが落ち着いて勉強していた、落ち着いた姿を見られてよかったという感想が多かったので、それはコロナ禍とどういう関係があるのかなと1人で考えたんですけども。うまくできなくて困った部分もたくさんあったけれど、その行事や活動一つ一つを皆さんはかなり吟味されて、やり方を工夫された中で、無駄なものを省いたり大事なものがまた見えてきたりとかしたのかなと、1人感じたところです。うまく整理はつきませんけれども、今音楽祭にしてもロードレース大会にしても実施ができていますので、この調子で落ち着いてくれたらいいなと思います。12日も楽しみにしております。以上です。感想でした。

志賀教育長

皆さんから感想をいただきました。賀籠六委員から出されました緑中の県大会出場は31年前に九州大会で優勝した時以来だそうです。またそのような輝かしい栄光が訪れるといいなあと思っています。ではご質問がありませんでしたので、以上で定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後4時8分]